

## 三沢市協働のまちづくり市民会議第8回会議概要

日 時：平成22年2月26日（金）

14時～16時

場 所：本館4階 第2会議室

欠席者：岩間委員、織笠委員、古田委員  
昆委員、中屋敷委員、久保委員

### 1. 開 会

### 2. 事務局からの連絡事項

本日の会議の検討内容について

指針（素案）について、前回宿題として出されていた部分について検討していただきたい。

アンケートの集計結果を見て、課題や解決方法等、指針の中に盛り込める項目について検討していただきたい。

会議の進捗状況について、中間報告書を山村会長に代表して市長に提出していただくことにしている。

### 3. 会議内容

- 1 指針（素案）について、前回宿題として出されていた項目について検討した。
  - ・前文4行目「地方自治体は・・・」について、「体」を取るということで決定しました。
  - ・「2.協働推進の背景と必要性」の「(1)変化する社会状況」の中に「地域経済が悪くなっている」という内容のものを入れているという提案については、文章の中に「景気の低迷」という文言があるので、入れないということになった。
- 2 アンケート調査結果を見て、委員それぞれの感想を述べていただいた。

意見としては、

  - ・回答内容が2極化している（温度差がある）。
  - ・回答率30%に驚いた。後の70%の方は興味もないということか？
  - ・市民会議に期待しているとの回答があり、重責を感じる。
  - ・市に対する不満等が多いので、その中で何を指針に入れていくかを見極めなければならない。
  - ・情報の発信の仕方の工夫が必要。
  - ・このアンケートをいかに活かすかを考えなければならない。

等があった。

また、前山教授から、指針の中の「現状と課題」に(5)としてアンケート内容を盛り込んだ、「市民の意識と参加の現状」といった項目を追加してはどうか、という意見をいただき、項目として追加することとした。
- 3 これまでの会議の中間報告書を、山村会長が代表して市長に対して提出することになり、会として意見がないか確認したが、「市職員をメンバーに加えたほうがいい」という意見があり、要望事項としてあげることにした。
- 4 これからの会議の開催について、今までどおり日中の午後の開催、又は夜間、どちらが良いか意見を求めたところ、様々な意見が出て決まらなかったため、事務局で検討し、次回会議について連絡することとした。